

「みがき合い、支え合い、心豊かでたくましく生きる生徒」

【重点目標の達成度】

全教員を対象に、今年度の「重点目標」に関するアンケートを実施しました。目標としては四段階評価で、「そう思う」「大体そう思う」という上位二つで80%以上を目指しています。項目によってはまだまだ不十分なものもあるので、3学期あるいは、次年度の課題として検討していかなければなりません。結果としてはかなり取り組みが進み、成果が出てきているものと考えています。特に授業改善による学力向上やいじめの数の減少、行事の主体的な運営、挨拶運動、歌声活動、部活動の実績、生徒指導上の諸問題の減少等については顕著な伸びが見られました。引き続き課題解決に努めたいと思います。

＜アンケート結果＞

1. 学校教育目標の認知	(88%)
2. 学習課題の明確化	(89%)
3. 学習形態の工夫	(83%)
4. 授業の振り返りの時間確保	(79%)
5. わかったこと・できたことの確認	(54%)
6. 短学活の班活動による「いじめ対策」	(30%)
7. 授業での学び合いによる「いじめ対策」	(76%)
8. SGEやピアサポートの学年体制	(50%)
9. 傾聴の姿勢と積極的な場の設定	(82%)
10. いじめの定義の周知	(65%)
11. 道徳の価値項目「生命尊重」「思いやり」を重点的に指導	(79%)
12. 全校体制による課後活動の終了指導や下校指導	(81%)
13. 適応教室の意図等の共有	(84%)
14. 全校体制による長欠対策	(87%)
15. 長欠保護者会の周知、開催	(70%)
16. 委員会活動の目標設定と組織運営	(79%)
17. 「明るく元気な挨拶」	(73%)
18. 「美しく響く歌声」	(89%)
19. 「心を磨く清掃」	(33%)
20. 「授業ルール」「対話的な学び」の意識	(92%)
21. 生徒指導の機能を生かした「わかる・できる授業」	(71%)
22. UD（ユニバーサルデザイン）の視点に立った授業づくり	(79%)
23. 「考え・議論する道徳」の推進	(54%)
24. 小中一貫の方向性等の共有	(28%)
25. 生徒指導の関係機関との連携	(87%)
26. 学校支援地域本部事業による校内ボランティアを組織	(36%)
27. 「白山中が一番好きな教師」	(57%)
28. 「信頼関係がつけれる教師」	(92%)
29. 「生徒の気持ちがわかる教師」	(94%)
30. 「学び続ける教師」	(92%)